

# 会報ひまわり

創刊第11号

目次

■ 1 : ご挨拶

■ 2 : 1年間の代表尾串光康の活動

## ご挨拶

当ホームページ、ならびに会報誌をご覧いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、前回の会報誌発行から実に1年間が経ってしまいました。

この1年間は、当会代表の尾串はABA療育の普及のため、様々な活動を行ってきました。

そこで、今回は、前回の会報誌を発行させていただいた26年8月から、現在の27年8月までの対外的な活動を記していきます。

どうぞ最後までご覧いただけたらと思います。

NPO 法人ひまわりの会 事務局

代表尾串光康の1年間（26年8月～27年8月）の対外活動報告

26年10月：NPO法人すくすく（神奈川県川崎市）にて講座の講師担当。

タイトル「ABAによる子どもへの学習の促し方」

26年11月：稲田小学校中央支援校分教室（神奈川県川崎市）にて講座の講師担当。

タイトル「問題行動への対応の具体例とその法則」

26年1月：滝乃川学園の児童入所施設部にてケース会議。

26年3月：一般社団法人てんとうむし（神奈川県川崎市）設立。川崎市の指定を受け、一時預かり事業を行うと共に、個別療育・音楽教室・ペアレントトレーニングを行う。

法人の顧問およびペアレントトレーニング事業の最高責任者へ就任。

27年4月：滝乃川学園の児童入所施設部のケース会議座長に就任（前年度からの継続）。

27年5月：一般社団法人てんとうむしにて、講座の講師担当。

タイトル「子どものできたを作る」

27年5月：滝乃川学園の児童入所施設部にてケース会議。

27年6月：滝乃川学園の児童入所施設部にてケース会議。

27年7月：川崎市立中央支援学校にて、主に中高生の保護者を対象に講座の講師を担当。

タイトル「家庭教育学級～思春期の対応方法とその法則～」

以上です。

この他にも、代表尾串の関連団体の職員養成、オリエンテーションなどに積極的に参加しております。

8月以降も、既に複数の講座の講師が決定している状態で、今年度も代表は多忙を極めておりますが、ひまわりの会をご利用くださっている皆様に支えられて、ABA療育の普及に努めていきます。

皆様、引き続き温かいご声援をお願い申し上げます。

NPO 法人ひまわりの会 事務局